



2022年12月

ビジネス・イノベーション研究所 兼任研究員 活動報告

(1) 北居 明

- 第30回日本産業ストレス学会にて、シンポジウム「産業ストレス対策における人事労務管理の実務—経営学の知見を活かした産業保健との連携—」で、シンポジストを務めました。

2022年12月2日開催

- Journal of Solution Focused Practices に論文が掲載されました。

Kitai,A. and Shimada,Y. 2022 "Testing the Reliability and Validity of the Solution-Focused vs Problem-Focused Communication Scale in a Workplace Setting" Journal of Solution Focused Peactices,Vol.6.2:pp.81-95.

<https://digitalscholarship.unlv.edu/cgi/viewcontent.cgi?article=1194&context=journalsfp>

(2) 西村 順二

- 西村順二ビジネス・イノベーション研究所長が、大阪府経営合理化協会主催の二世経営者の勉強会「経営二世塾アドバンス」でアドバイザーを務めました。

2022年12月5(月) 13:00-17:00 大阪産業創造館会議室

大阪府経営合理化協会主催の若手二世経営者の勉強会「二世塾」(2年コース)で学んできた二世経営者に向けてのアドバンスコースが開催され、西村順二ビジネス・イノベーション研究所長がアドバイザーを務めました。このアドバンスコースは1年コースで、合計で11回の学びの場が設けられています。西村順二所長は、この11回にわたりアドバイザーを務めています。



- 西村順二研究室 3 年ゼミ生が、加古川「知」を結ぶプロジェクトの中間発表会に参加しました。

2022 年 12 月 10 日（土）10：00－12：00 甲南大学 821 教室

西村順二研究室の 3 年ゼミ生が、本学・加古川市・神戸新聞社の地域連携に基づく加古川「知」を結ぶプロジェクトに参加しました。昨年 9 月より取り組んできた研究成果に基づき、加古川市の老舗料理店「りんどう」が有するフリースペースの有効利活用に関する提案を行いました。経営学部、経済学部の学生チームが参加し、各チームともに今後の最終発表に向けてブラッシュアップしていきます。

- 西村順二研究室 3 年ゼミ生が、神戸市と進めてきた神戸市ふるさと納税の活性化に関する共同研究の内容について、神戸市長・神戸市議長等に向けて発表しました。

2022 年 12 月 12 日（月）15：00－17：30

「神戸の集い」東京国際フォーラム

西村順二研究室 3 年生がこれまで進めてきた神戸市との共同研究の成果（ふるさと納税返礼品の提案：ノスタルジーと SDG s）について、神戸にゆかりのある経済界・官界の方々 400 人を前にして研究発表を行いました。神戸市長からは、学生らしい面白い提案であるとコメントをいただきました。



- 西村順二ビジネス・イノベーション所長が県立北条高校において臨時の非常勤講師として、高校生に研究リサーチの方法に関する講演を行いました。

2022年12月15日（木）10：40－12：30

兵庫県立北条高校 柏葉ホール

兵庫県立北条高校からの依頼により西村順二ビジネス・イノベーション研究所長が、同校で探索授業の一環として、社会課題に対してどのように問題設定をして、どのように問題解決に向けてアプローチすべきかの講演が行われました。当日 80 数名の高校生に向けて、問題意識を持つことの重要性が伝えられました。

この授業では、2023年1月17日にも2回目の講演があり、西村教授と西村順二研究室3年ゼミ生の3名が参加します。

- 西村順二研究室の3年ゼミ生が経営学部のゼミ甲子園で優秀賞に輝きました。

2022年12月17日（土）10：00－16：00 甲南大学813教室

西村順二研究室の3年ゼミ生が、経営学部の研究発表会：ゼミナール甲子園に出場しました。今回は神戸や大阪で事業展開される㈱カーサの「オレギョ」との産学連携研究の内容について報告しました。今年は、新たな審査方式（経営学部教員3名と実務経験のある本学職員2名の審査）により、開催され、2年連続で第2位の優秀賞を獲得しました。

- 西村順二研究室3年ゼミ生が神戸新聞社主催のMラボに参加し、優秀賞を獲得しました。

2022年12月23日（金）14：00－16：00 オンライン開催

2022年8月より取り組んできた神戸市内企業（コープこうべ）との産学連携研究の成果（動画提出）の審査会（神戸新聞社主催Mラボ）が開催されました。すでに12月2日に提出された動画に基づき審査されました。7大学12ゼミが参加し、西村ゼミ3年生は、2年連続で優秀賞（第2位）を獲得しました。研究内容等は2023年1月31日の神戸新聞に掲載されます。



(3) 奥野 明子

- 「時間制約のある従業員の人事制度と人事評価
-アンケート調査と先進事例研究より-」

大内章子・奥野明子

（『ビジネス&アカウンティング レビュー』第30号97-115頁）

出版社：関西学院大学経営戦略研究会

出版：2022年12月

(4) シュレスタ マノジュ エル

- 一般社団法人 日本知的財産協会主催
「インドの産業と特許制度 ―その現状と展望―」と称する研修会で、
「インドの産業構造の現状と課題」という講義を行いました。
2022年12月15日（木）

以上